



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月5日

上場会社名 不二サッシ株式会社  
 コード番号 5940 URL <http://www.fujisash.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経営管理部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月5日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 吉田 勉  
 (氏名) 塩原 和己  
 TEL 03-6867-0777

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	16,386	10.5	△1,390	—	△1,350	—	△1,413	—
2020年3月期第1四半期	14,830	△4.5	△1,566	—	△1,574	—	△1,668	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △1,198百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 △1,699百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△11.21	—
2020年3月期第1四半期	△13.23	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	92,527	18,909	20.3	148.89
2020年3月期	92,155	20,297	21.9	159.90

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 18,778百万円 2020年3月期 20,167百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	1.50	1.50
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、合理的な業績の見通しをたてることが困難なため、現時点では未定であります。業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	126,267,824 株	2020年3月期	126,267,824 株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	139,501 株	2020年3月期	139,278 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	126,128,429 株	2020年3月期1Q	126,130,285 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社グループ（当社及び連結子会社）の業績は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による急速な経済の悪化を受け、主力とするビルサッシを中心とした建材事業分野においては、新設住宅着工戸数が大幅に減少し、マンション販売戸数も大幅に減少するなど、先行きの不透明な状況が続き、形材外販事業においても、市場の低迷により事業環境は厳しさが増しており、環境事業においても事業環境が厳しい状況となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高163億8千6百万円（前年同四半期比10.5%増）、営業損失13億9千万円（前年同四半期は営業損失15億6千6百万円）、経常損失13億5千万円（前年同四半期は経常損失15億7千4百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失14億1千3百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失16億6千8百万円）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

## 〔建材事業〕

建材事業においては、前年同四半期に比べビル建材事業における期首受注残高の利益率が改善したことにより、売上高は110億9千3百万円（前年同四半期比33.6%増）、セグメント損失7億2千3百万円（前年同四半期はセグメント損失10億5千6百万円）と増収増益となりました。

## 〔形材外販事業〕

形材外販事業においては、新型コロナウイルス感染症拡大により市場環境が低迷し、形材出荷量が減少したことなどから、売上高は42億2千6百万円（前年同四半期比20.2%減）、セグメント損失3億2千4百万円（前年同四半期はセグメント損失7千6百万円）と減収減益になりました。

## 〔環境事業〕

環境事業においては、緊急事態宣言下における事業ゴミ減少による薬剤販売減等の影響を受け、売上高は5億9千4百万円（前年同四半期比6.1%減）と減収になりましたが、プロセス管理注力の継続等により、セグメント損失7百万円（前年同四半期はセグメント損失1千2百万円）と増益になりました。

## 〔運送事業〕

運送事業においては、主に形材販売の出荷量減等の影響を受け、売上高は4億3百万円（前年同四半期比22.3%減）、セグメント利益6千2百万円（前年同四半期はセグメント利益8千6百万円）と減収減益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は537億8千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億1百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が14億6千9百万円、電子記録債権が7億7千6百万円、仕掛品が37億6千8百万円増加し、受取手形及び売掛金が66億1千3百万円減少したことによるものであります。固定資産は387億4千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億7千万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が1億2百万円、投資その他の資産が1億6千6百万円増加したことによるものであります。この結果、総資産は925億2千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億7千1百万円増加いたしました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は470億5千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億3千2百万円増加いたしました。これは主に前受金が32億7千5百万円、短期借入金が13億4千1百万円増加し、支払手形及び買掛金が26億8千8百万円減少したことによるものであります。固定負債は265億6千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億7千3百万円減少いたしました。これは主に退職給付に係る負債が1億1千2百万円増加し、長期借入金が3億3千7百万円減少したことによるものであります。この結果、負債合計は736億1千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億5千9百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は189億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億8千7百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が16億2百万円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は20.3%（前連結会計年度末は21.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、国内外経済への影響は大きく、景気は悪化しており、先行きにおきましても、感染拡大の収束が見通せない中、予断を許さない状況が続くと予想されます。

国内の建設市場におきましては、オリンピック後の首都圏を中心とした大型再開発の計画やインバウンド需要にともなうホテル等の計画が見込まれていたものの、新型コロナウイルスの感染拡大が長期化することにより、建設投資の見直しによる抑制、先送りなどが予想され、事業環境に大きな影響が出ることを予想されます。

このような状況下、2018年3月期を初年度とする中期経営計画「創造」の最終年度である本年度は各施策を遂行してまいります。感染拡大の収束時期や建設市場の動向が極めて不透明であり、今後の予測が困難な状況であります。従いまして2021年3月期の連結予想につきましては、合理的な予想の算出が困難であるため、未定とさせていただきます。今後、合理的な予想の開示が可能となった時点であらためて公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,325	15,794
受取手形及び売掛金	17,190	10,577
電子記録債権	3,405	4,181
商品及び製品	1,145	1,289
仕掛品	13,663	17,432
原材料及び貯蔵品	2,711	3,053
販売用不動産	309	309
その他	1,559	1,753
貸倒引当金	△628	△608
流動資産合計	53,682	53,783
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	38,503	38,546
減価償却累計額及び減損損失累計額	△31,078	△31,170
建物及び構築物 (純額)	7,425	7,375
機械装置及び運搬具	41,258	41,615
減価償却累計額及び減損損失累計額	△35,887	△35,971
機械装置及び運搬具 (純額)	5,370	5,643
土地	13,683	13,683
リース資産	2,349	2,339
減価償却累計額	△953	△997
リース資産 (純額)	1,396	1,342
建設仮勘定	761	654
その他	11,629	11,762
減価償却累計額及び減損損失累計額	△10,596	△10,689
その他 (純額)	1,033	1,072
有形固定資産合計	29,670	29,773
無形固定資産		
のれん	278	267
その他	323	335
無形固定資産合計	601	602
投資その他の資産		
投資有価証券	2,254	2,498
長期貸付金	345	343
繰延税金資産	4,162	4,070
その他	2,333	2,385
貸倒引当金	△897	△932
投資その他の資産合計	8,199	8,366
固定資産合計	38,472	38,743
資産合計	92,155	92,527

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,484	12,796
電子記録債務	4,858	4,985
短期借入金	11,955	13,297
1年内償還予定の社債	215	205
リース債務	237	229
未払法人税等	302	97
前受金	8,546	11,821
工事損失引当金	271	310
その他	3,151	3,313
流動負債合計	45,024	47,056
固定負債		
社債	2,725	2,725
長期借入金	6,559	6,221
リース債務	1,306	1,257
繰延税金負債	27	27
再評価に係る繰延税金負債	413	413
退職給付に係る負債	15,204	15,316
資産除去債務	265	265
その他	333	334
固定負債合計	26,834	26,561
負債合計	71,858	73,618
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,709	1,709
資本剰余金	816	816
利益剰余金	16,923	15,320
自己株式	△15	△15
株主資本合計	19,434	17,831
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	465	637
繰延ヘッジ損益	—	—
土地再評価差額金	1,505	1,505
為替換算調整勘定	△382	△381
退職給付に係る調整累計額	△854	△813
その他の包括利益累計額合計	733	947
非支配株主持分	129	130
純資産合計	20,297	18,909
負債純資産合計	92,155	92,527

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	14,830	16,386
売上原価	12,846	14,527
売上総利益	1,983	1,859
販売費及び一般管理費	3,550	3,249
営業損失(△)	△1,566	△1,390
営業外収益		
受取利息	2	5
受取配当金	45	45
受取保険金	2	0
受取賃貸料	10	13
持分法による投資利益	9	6
電力販売収益	42	42
その他	33	35
営業外収益合計	146	150
営業外費用		
支払利息	63	56
手形売却損	2	1
電力販売費用	34	34
為替差損	42	0
その他	12	16
営業外費用合計	154	109
経常損失(△)	△1,574	△1,350
特別利益		
固定資産売却益	0	0
補助金収入	—	11
その他	—	0
特別利益合計	0	11
特別損失		
固定資産売却損	2	—
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	2	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,577	△1,339
法人税等	91	72
四半期純損失(△)	△1,668	△1,412
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	1
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,668	△1,413



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純損失(△)	△1,668	△1,412
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△75	172
繰延ヘッジ損益	△2	—
為替換算調整勘定	15	0
退職給付に係る調整額	32	40
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△30	214
四半期包括利益	△1,699	△1,198
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,694	△1,199
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	1

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	運送	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	8,305	5,295	632	519	14,753	76	14,830
セグメント間の内部売上高又は振替高	6	1,759	—	670	2,436	—	2,436
計	8,311	7,055	632	1,190	17,190	76	17,266
セグメント利益又は損失(△)	△1,056	△76	△12	86	△1,058	22	△1,036

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△1,058
「その他」の区分の利益	22
セグメント間取引消去	35
全社費用(注)	△566
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,566

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

建材事業セグメントにおいて、2019年5月8日に日本防水工業株式会社及び日本スプレー工業株式会社が新たに連結子会社となっております。

これに伴うのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては928百万円であります。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	建材	形材外販	環境	運送	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	11,093	4,226	594	403	16,317	68	16,386
セグメント間の内部売上高又は振替高	65	1,284	—	595	1,945	—	1,945
計	11,158	5,510	594	999	18,262	68	18,331
セグメント利益又は損失(△)	△723	△324	△7	62	△993	△15	△1,008

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「不動産」等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△993
「その他」の区分の利益	△15
セグメント間取引消去	40
全社費用(注)	△422
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△1,390

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。